



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年7月3日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
外国人活躍・共生社会推進課	多文化共生係	早野	内線 2562 直通 058-272-1483 FAX 058-278-3527
(公財)岐阜県国際交流センター	—	山田	直通 058-214-7700 FAX 058-263-8067

## 日本語が不自由な外国人住民が、安心して医療を受けられるために 「令和8年度岐阜県医療通訳ボランティア基礎研修」を開催します

近年、岐阜県内の外国人住民は増加の一途を辿り、その生活基盤を支える上で、特に医療分野での言語の壁は大きな課題となっています。岐阜県では、(公財)岐阜県国際交流センターを通じて、日本語が不自由な外国人住民の皆様が安心して医療機関を受診できるよう、医療機関の依頼に応じて、一定レベル以上の知識及び技術を有する医療通訳ボランティアを斡旋する事業を行っています。

このたび、岐阜県国際交流センター主催で、医療知識や通訳技術を学ぶ「令和8年度岐阜県医療通訳ボランティア基礎研修」を開催しますので、お知らせします。

### 記

- 日 時**  
1日目：令和8年7月11日（土）10:00～16:30  
2日目：令和8年8月8日（土）10:00～16:30
- 場 所**  
公益財団法人岐阜県国際交流センター  
(岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル 2階)
- 対象言語**  
ポルトガル語、中国語、フィリピン語、ベトナム語
- 参加予定者**  
次のいずれかに該当する方（計20名程度）
  - ・岐阜県医療通訳ボランティアとして活動したいと考えている方
  - ・対象言語のいずれかを母語とし、日本語レベルが日本語能力試験（JLPT）N2（※）以上に相当する外国人の方
  - ・日本語を母語とし、対象言語のいずれかが話せる方
  - ・岐阜県医療通訳ボランティアに登録している方※N2：日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができるレベル

**5 内 容** 通訳ロールプレイ（模擬演習）を中心に、医療通訳に必要な基礎知識や技術を学ぶ研修です。実際の医療通訳現場を想定した演習と講義を組み合わせることで、スムーズに対応するための実践的なスキルを身につけることができます。

【講師】 特定非営利活動法人多文化共生センターきょうと  
理事長 <sup>しげの</sup>重野 <sup>あぐり</sup>亜久里 氏  
医療通訳コーディネーター <sup>たかしま</sup>高嶋 <sup>あいり</sup>愛里 氏

【2日間の研修内容】

- ・医療通訳ボランティアの役割や心構え
- ・日本の医療制度や病院のしくみ
- ・病院を受診するときの流れと通訳のポイント
- ・体のしくみや病気、検査についての基礎知識

2日間の研修をすべて受講した方は、岐阜県医療通訳ボランティア登録試験（10月3日（土）実施予定）を受験できます。

医療通訳ボランティアとして登録された方々は、県内の医療機関からの依頼に応じて、言語の壁に直面する外国人患者の診療をサポートします。これにより、適切な医療の提供が促進され、外国人住民が地域で安心して生活できる多文化共生社会の実現に貢献していきます。

**6 その他** 取材を希望される場合は、各開催日前日までに（公財）岐阜県国際交流センターへご連絡ください。